

家族で生きる！

子どもと家庭の防災マニュアル（風水害編）

ふうすいがい ぼうさいちしき 風水害への防災知識ポイント

こうずいしんすいそうていくいき

ハザードマップで家が「洪水浸水想定区域」にあったら

はや ひなん
早めの避難を **は・た・す**

早めのひなんを


はたす！

はざーどまっぷ

たいむらいん

避難**す**いっち



| 防災知識ポイント | 子ども防災リーダーのちしき | 保護者の方の風水害への防災知識 |
|---|--|---|
| <p>はざーどまっぷ</p>  | <p>こうずいのきけんと「ひなんばしょ」は、 ハザードマップでたしかめる。 インターネットもしらべることができます。</p> | <p>家や職場にどのような災害リスクが想定されているかは、ネットから「洪水ハザードマップ」や、国土交通省「重ねるハザードマップ」などで知ることができます。 浸水想定、避難場所、避難情報入手法を 確認しましょう。</p> |
| <p>たいむらいん</p>  | <p>マイ・タイムラインをつくり、どの「けいかいレベル」からどこにひなんするかきめておきましょう。</p>  | <p>自宅の場所、家族構成によって災害リスク、避難場所は異なるので、家庭や自分の時系列の行動計画「マイ・タイムライン」を作成。わが家はどの警戒レベルで、どこへ避難開始するかを決めておきましょう。</p> |
| <p>ひなんすいっち</p>  | <p>みんなのひなんさせるために、まず自分からひなんスイッチを入れる。 あなたのひなんとこえがけがにげないでいる人のひなんスイッチを入れることもあります。</p> | <p>「率先避難者たれ。」の教訓もあり、あなたが避難を開始することが、他の人の避難行動のスイッチを入れることも。</p> |

○「タイムライン」は、国の「防災基本計画で」行政・関連機関が連携する事前行動計画。

○自治会・学区・マンションなどで「地区タイムラインをつくることを目指しましょう。」